

鑑賞型 演劇プログラム

味わおう! 出前劇場

迫力満点! プロの俳優による演劇作品を、学校へお届けします。世界の名作から、その地域に伝わる民話や昔話など、対象学年にあわせた作品を出張上演。演劇ワークショップと組み合わせての実施も可能です。



『ちかくにあるとおく〜鏡の国のアリスより〜』

「鏡の国」ではじまる不思議な冒険。遊び心がつまった美術と心地よい音楽で、障がいを持つ子どもたちにも寄り添い、「豊かな観劇体験」をお届けするインクルーシブシアターです。

- 上演時間 約30分
- 対象人数 少数~50名程度
- 出演俳優 3名

特



©平尾正志

『おばけリンゴ』

同名絵本を詩人の谷川俊太郎氏が戯曲化した作品。貧しいワルターが育てた巨大なリンゴをめぐる、大人と子どものためのファンタジー。体育館など、広い空間での上演になります。

小 中
高 特

- 上演時間 約45分
- 対象人数 少数~200名程度
- 出演俳優 5名



©平尾正志

その他の作品例:『鶴の話』(作:中勘助)、『やきいも』(作:小出正吾)、『守られた約束・破られた約束』(作:小泉八雲)、『幸福な王子』(作:オスカー・ワイルド)、『カチカチ山』『ロマンスク』(作:太宰治)、『どんぐりやまねこ』『かしわばやし』(作:宮沢賢治)、『三びきのやぎのらがらどん』(ノルウェーの昔話)、『ももうりとのおさま』(日本の昔話)、『音芝居』など。
★上記作品以外にも、ご希望の内容や会場に合わせて上演作品をご相談いただけます。

実施までの流れ

- お申し込み** 別添の申込書をご確認のうえ、お申し込みください。
- 電話でのヒアリング 打ち合わせ** お電話にて、コーディネーター(SPAC制作部スタッフ)が実施校・施設に、希望するプログラムの内容や目的、スケジュールなどについてヒアリングを行います。
- 派遣作品アーティスト 日程の決定** ヒアリングを元に、コーディネーターが検討し、先生・職員・生徒の希望に最適と思われる作品・アーティスト・ワークショップ内容及び日程を提案します。
- 打ち合わせ** 必要に応じて、コーディネーターと派遣アーティストが学校・施設を訪問。担当の先生・職員と、ワークショップ内容の詳細を打ち合わせします。(実施の2週間~1ヶ月前)
- プログラムの実施** 公演やワークショップを実施。

終了後に、担当の先生・職員、派遣アーティストと一緒に振り返りを行います。

SPAC - 静岡県舞台芸術センターとは

SPACは静岡県立の劇団です。東静岡のグランシップにある「静岡芸術劇場」と日本平にある「舞台芸術公園」内の専用の劇場や稽古場を拠点として、俳優、舞台技術・制作スタッフが活動を行っています。多彩なラインナップからなる舞台芸術作品の創造・上演とともに、中学生高校生を劇場に招待する中高生鑑賞事業「SPACeSHIP(スペースシップ)げきとも」、人材育成事業、海外公演など様々な活動に取り組んでいます。

SPACの活動については、WEBサイト(<https://spac.or.jp>)をご覧ください。

お問い合わせ・お申し込み

SPAC

SHIZUOKA PERFORMING ARTS CENTER

SPAC - 静岡県舞台芸術センター
〒422-8019 静岡市駿河区東静岡2丁目3-1

芸術局 制作部 アウトリーチ担当

TEL 054-203-5730

FAX 054-203-5732

E-mail recafe@spac.or.jp

静岡県 子どもが文化と出会う機会創出事業

*本事業の実施については、事業実施年度に係る静岡県一般会計予算の成立を条件とします。



ひらけ

! パフォーミングアーツ

のとびら

SPAC 学校訪問 プロジェクト 実施校・施設 募集案内

子どもたちが演劇やダンスといったパフォーミングアーツに触れる機会を増やすため、SPACの俳優やスタッフが学校・施設を訪問いたします。下記プログラムの実施を希望する静岡県内の小学校、中学校、高校、特別支援学校、放課後児童クラブ等を募集しています。お好きなプログラムをお選びいただきご応募ください。

参加型 演劇プログラム **学ぼう! えんげき教室**

参加型 ダンスプログラム **育てよう! ダンスの種**

鑑賞型 演劇プログラム **味わおう! 出前劇場**



「演劇やダンスでできること」

“多様性”という言葉をよく耳にするようになりました。その一方で、「多様であること」を忘れ、「他人も自分と同じ考えのはずだ」「何でわかってもらえないんだろう」と思ってしまうこともよくあります。演劇やダンスなどの“パフォーミングアーツ”には、「自分と他人は違う」「もの見方や考え方にはいろいろある」、そんなことを思い出すヒントが詰まっています。アーティストとじかに触れ合うことも、普段の生活ではなかなか得られない体験です。さらにこの体験は、“コミュニケーション能力”“表現力”“美的感性”“発想力”“想像力”といった“チカラ”を刺激します。目覚めた“チカラ”は、自分らしく生きていこうとするときに、支えとなってくれることでしょう。

世界的に活躍するSPACのアーティストたちが、子どもたちの元へ向きます。いっしょに、パフォーミングアーツのとびらを開いて“チカラ”を目覚めさせてみませんか——

SPAC

SHIZUOKA PERFORMING ARTS CENTER

芸術総監督 宮城聡

SPAC - 静岡県舞台芸術センター

参加型 演劇プログラム

学ぼう! えんげき教室

舞台俳優が講師となり「伝えるチカラ」を育むワークショップを、授業の目的、環境、参加者の年齢にあわせて行います。「大きくはっきりした声で堂々と発言できるようになりたい」「表現力を豊かにするには?」「コミュニケーションをとることが苦手…」など、児童・生徒が抱える課題に演劇を用いて向き合うプログラムです。

プログラム対象表記凡例

小…小学生 **中**…中学生 **高**…高校生 **特**…特別支援学校の児童・生徒



参加型 ダンスプログラム

育てよう! ダンスの種

コンテンポラリーダンスの自由な発想と広い視野を用いて、各々の身体感覚や思考の違いに目を向け、言葉では表しがたい事柄を直感的に伝える力を育むワークショップです。決められた振付を覚えて踊るだけでなく、子どもたちのなかに眠っている「身体表現の多様性」「想像/創造する力」に焦点を当てたプログラム。みんなで楽しくダンスの「種」をまいて、様々な表現の「花」を咲かせましょう!

コンテンポラリーダンスとは?

今、私たちが生きている時代(コンテンポラリー=同時代性)のダンス。特殊なテクニックや決められたスタイルではなく「自分が表現したい」と思ったことを自由に踊ります。



プログラム例 ※下記と異なる条件・内容でもお申し込みいただけます。

1 もっと朗読を楽しもう!

こんなときにおすすめ 国語の授業、学習発表会に向けての練習、放課後児童クラブでの活動など **小 中 高 特**

主な内容 顔の体操、発音・滑舌練習、腹式呼吸と発声、詩や小説などの言葉で遊ぶ(音の高低・緩急・強弱、輪読など)、グループで朗読作品を創る、など。

所要時間 90分～ **対象人数** 10～60名 **派遣講師俳優** 1～3名



2 演劇ワークショップで遊んでみよう!

こんなときにおすすめ リーダー研修、キャリア教育(就職支援)、新学期的クラスづくり、放課後児童クラブでの活動など **主な内容** 演劇の手法を用いたゲームを体験し「相手を観察すること」「自分の意思を伝えること」を学ぶ、複数人で即興劇に挑戦しチーム力を高める、など。 **小 中 高 特**

所要時間 90分～ **対象人数** 10～100名 **派遣講師俳優** 2～4名

3 音楽劇を創ってみよう!

こんなときにおすすめ 文化祭、学習発表会、お楽しみ会 など **小 中 高 特**

主な内容 台本・シーンづくりの練習、演出の工夫を考える、劇にあわせて楽器の生演奏を入れてみるなど、短い劇を創り発表するまでを行う。身体と打楽器を使ったワークショップのみの実施も可。

所要時間 45分～50分×5回 **対象人数** 5～40名 **派遣講師俳優** 2～3名



4 舞台芸術家の仕事について知ろう!

こんなときにおすすめ キャリア教育の授業、職業講話など **中 高**

主な内容 舞台芸術家の仕事内容や仕事に就いたきっかけなどの体験談を聞く、簡単な演劇ワークショップを体験してみる、など。

所要時間 45分～90分 **対象人数** 250名まで **派遣講師俳優** 1～2名

5 国語の教科書が戯曲に!

こんなときにおすすめ 国語の授業、総合学習の時間 **高**

主な内容 教科書に掲載されている評論文(『水の東西』など)を元とした台本を使い、自分ではない他者を演じることを通して「対話」を体感する。

所要時間 50分～75分 **対象人数** 10～50名まで **派遣講師俳優** 2～3名

こんなときにおすすめ 体育の授業や総合学習の時間、体育祭や文化祭などの学校行事の準備に **小 中 高 特**

所要時間 50分～ **対象人数** 1回につき1～2クラス(少人数～50名程度) **派遣講師** 太田垣 悠 **アシスタント** 1～2名(SPAC俳優およびスタッフ)

主な内容 音楽にあわせて身体を動かし、コミュニケーションを図るための表現力や洞察力を身につける。講師によるデモンストレーションを交えながら、ダンス作品の創作に挑戦することも可。



講師紹介 (一部)

※プログラム内容に合わせて、他の俳優が派遣されることもあります。



大内 智美
おおうち ともみ

岩手県出身。2010年よりSPAC作品に出演するほか、県内の中学・高校の演劇部を対象とした「SPAC1日演劇学校」の講師も務める。また、こども園や福祉施設、被災地での「お芝居デリバリー しまりまり」の公演活動に加え、岩手の方言での朗読にも取り組んでいる。主な出演作:『ペール・ギュント』『伊豆の踊子』『メナム河の日本人』など。



永井 健二
ながい けんじ

大阪教育大学卒業後、2000年よりSPAC作品に出演。2009年よりSPAC人材育成事業「シアタースクール」などで中高生を指導。学校でのワークショップ講師、市民参加劇での指導・演出などの経験も多い。主な出演作:『夜叉ヶ池』『アンティゴネ』『グリム童話』など。

©加藤孝



棚川 寛子
たなかわ ひろこ

舞台音楽家。演劇作品の音楽を作曲し、俳優への演奏指導を併せて行うスタイルで活動している。主な作品に『マハーパラタ』『アンティゴネ』など。また、小学校や特別支援学校、児童養護施設でのワークショップを東京や静岡で広く精力的に行っている。



太田垣 悠
おおたがき ゆう

15歳で渡仏し、フランスやスイスを拠点にコンテンポラリーダンサーとして活躍。フランスのダンス教師国家資格を生かし指導も行う。2017年に帰国後、SPACのダンスプロジェクト「スバカンファン・プラス」のアシスタント・通訳のほか、宮城聴演出品作品にて振付を務める。